

《履修上の留意事項》精神保健学 を履修済であることが望ましい。

《担当者名》 鈴木 和 suzuki\_w@hoku-iryu-u.ac.jp 佐々木 敏明(非)

【概要】

現代の日本における精神保健に関する様々な個別課題への取り組みや地域における精神保健医療福祉活動の実際に関する知識を深め、精神保健福祉士の活動内容を理解することを目的とする。

【学修目標】

- 1 現代社会における精神保健に関する様々な課題について、どのような取り組みがなされているか、要点を説明できる。
- 2 精神の保健に関する時事的な出来事に関して説明ができ、意見が述べられる。

【学修内容】

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
1	オリエンテーション	学習の目的・内容の説明 各自の精神保健への関心について意見を述べる。	鈴木・佐々木
2	精神保健の個別課題への取り組み	現代日本の家族の特徴を知り、家族の抱える問題について理解する。ジェノグラムやエコマップなどを使いながら事例の家族の特徴・現状について説明できる。	鈴木
3	精神保健の個別課題への取り組み	家族が抱える問題への支援について理解する。家族問題へ取り組むときに必要な社会保障制度、資源について調べる。	佐々木
4	精神保健の個別課題への取り組み	現代の学校、教員が抱える精神保健の課題について理解する。小・中・高校の生徒・教員が抱えている問題についてどのようなことが要因となっているかグループディスカッションを通じて理解を深める。	鈴木
5	精神保健の個別課題への取り組み	学校現場にはどのような支援が存在するかを調べる。またどのようなサポートがあると生徒・教員がより良い学校生活を送れるかをグループディスカッションをおこなう。	鈴木
6	精神保健の個別課題への取り組み	勤労者の特徴、抱える課題について理解する。近年の時事的な勤労者に関係する社会的現象について調べ発表する。	鈴木
7	精神保健の個別課題への取り組み	勤労者、職場内への支援について理解する。精神科医療で実際に行われているプログラムなどについてどのようなものがあるか調べ共有する。	鈴木
8	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割	発達障害に関する対策と支援について理解する。発達障害を抱えて生きる当事者の事例を使いグループで支援や既存の社会資源について共有する。	鈴木
9	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割	アルコール・薬物乱用問題に対する対策と支援について理解する。アルコール依存の当事者と家族が抱える苦労について調べる。	鈴木
10	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割	うつ病と自殺防止について理解する。グループディスカッションを通じて、うつ病の早期発見、早期治療についての現状について共有する。	佐々木
11	精神保健に関する対策と精神保健福祉士の役割	ニート・ひきこもりの現状とその対策について理解を深め、課題(社会的背景)についてグループでディスカッションをする。 ひきこもり支援についての動画を見ながら、その支援方法について共有する。	鈴木
12	実践現場における精神保健福祉士の役割	特別講師の講話に関してグループディスカッションをおこない、質問等を通じて理解を深める。	山下 陽平(特別講師) 鈴木

回	テーマ	授業内容および学修課題	担当者
13	実践現場における精神保健福祉士の役割	精神障害者の就労支援と生活について理解を深める。 (グループワーク・ロールプレイ)	山下 陽平(特別講師) 鈴木
14	本科目のまとめ	本科目で学んだことについてグループディスカッションを実施する。	鈴木
15	本科目のまとめ	本科目で学んだことについてグループプレゼンテーションを実施する。	鈴木

**【授業実施形態】**

面接授業

授業実施形態は、各学部(研究科)、学校の授業実施方針による

**【評価方法】**

課題レポート 100%

**【教科書】**

「新・精神保健福祉士養成講座2 . 精神保健の課題と支援」 中央法規

**【参考書】**

「精神保健福祉白書 2018年版」中央法規

**【備考】**

この科目は精神保健福祉士国家試験受験資格取得のための「精神保健の課題と支援」に該当する。また介護福祉士国家試験受験資格取得のための領域「こころとからだのしくみ、発達と老化の理解」に該当する。

**【学修の準備】**

- ・教科書やインターネットなどを活用して、次回の学習課題について予習しておくこと。
- ・各自の興味がある精神保健の問題について発表をするので新聞、インターネット、学術誌を用いて平日頃から精神保健に関する問題について調べておくこと。

**【ディプロマ・ポリシー(学位授与方針)との関連】**

DP2,3,5

**【実務経験】**

鈴木 和(社会福祉士、精神保健福祉士) 佐々木敏明(精神科ソーシャルワーカー、精神保健福祉行政)

**【実務経験を活かした教育内容】**

精神科医療機関や精神保健福祉行政における精神科ソーシャルワーカーとしての実務経験に基づき、実践的な教育を行う。